

施策・主な取組シート

基本方向	(5) まちの快適・うるおい空間づくり	基本政策	4) 生活環境の充実
(1) 施策			
名称	3 6 下水道等の整備		
目標	積極的な下水道整備を推進することにより、生活環境の改善を図り、快適で住みよいまちをめざします。		
現状と課題	<p>既成市街地や新市街地の公共下水道及び排水路の計画的な整備を進めていますが、公共下水道については、さらなる普及率の拡大が必要です。</p> <p>また、下水道施設等については、老朽化した施設の機能を保全するとともに、突発的な故障等に迅速に対処する必要があります。</p>		
課題解決の方向性	<p>快適で安全なまちづくりを進めるため、雨水、汚水の排水施設の計画的な整備を進めます。</p> <p>また、汚水処理施設や管渠等は、「長寿命化計画」や「ストックマネジメント」により計画的な点検及び修繕を行い、安定した運営と修繕費の縮減、平準化を図ります。</p>		
(2) 主な取組			
No.1	名称	排水路の整備及び維持管理	
	担当課	土木課	
	概要	・快適な生活環境を維持するため、生活排水や雨水を流す排水路を計画的に整備し、適切な維持管理を行います。	
No.2	名称	地域汚水処理場等の適切な維持管理	
	担当課	下水道推進課	
	概要	・快適な生活環境を維持するため、地域汚水処理場等の適切な維持管理と計画的な修繕を行います。	

No.3	名称	都市下水路等の適切な管理		
	担当課	下水道推進課		
	概要	・市街地の下水排除及び浸水対策のため、都市下水路の計画的な維持管理を行い、施設の長寿命化を図ります。		
No.4	名称	下水道施設の整備・適切な管理		
	担当課	下水道推進課		
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水処理区域の拡大を図るため、既成市街地や金田西地区の管渠の整備を行います。 ・都市の浸水被害を防ぐため、雨水管渠の整備と適切な維持管理を行います。 ・下水処理場の老朽化に対応するため、ストックマネジメント計画を作成し、緊急度の高い施設から計画的な修繕を行います。 		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方
	下水道普及率	53.0% (平成29年度)	57.5%	平成25年度から平成29年度の実績値を参考に目標値を算出し、57.5%とします。